

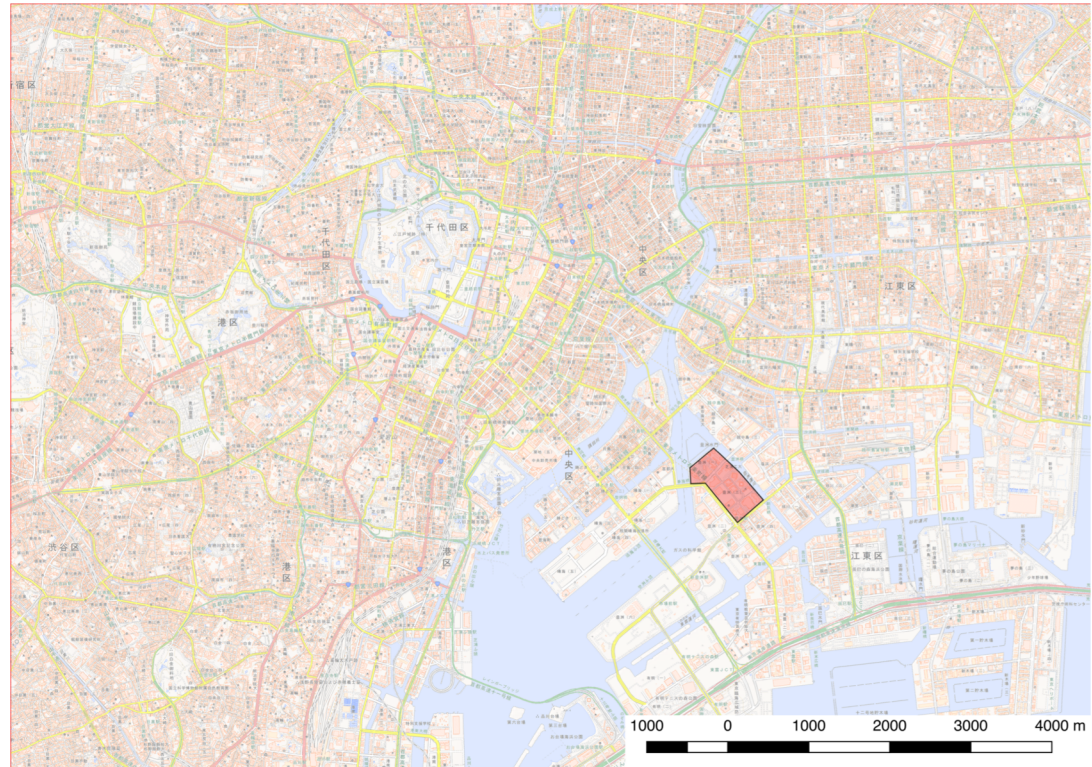
課題発表②-GIS

スタートアップゼミ第4回

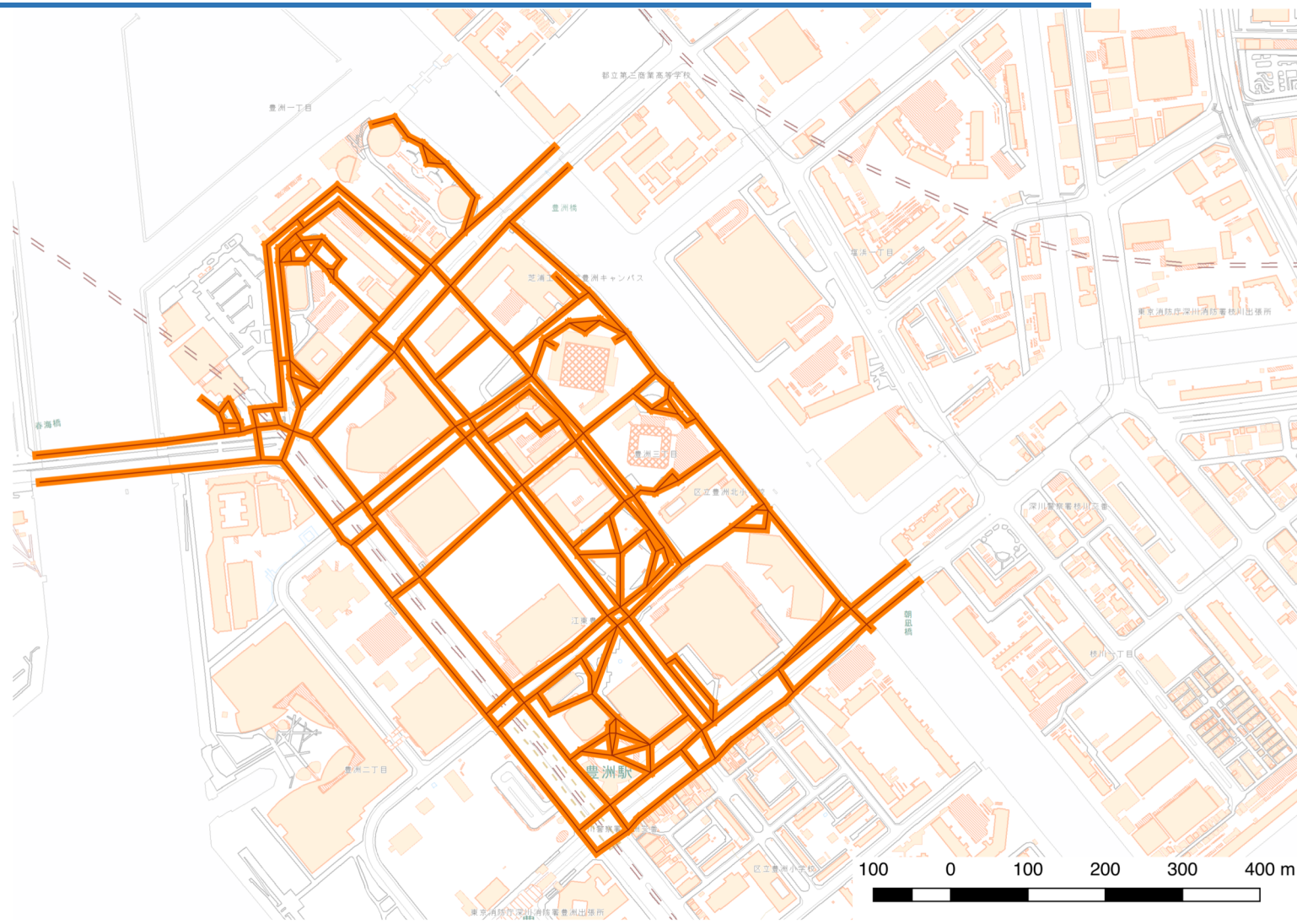
B4 清水大暉

概要

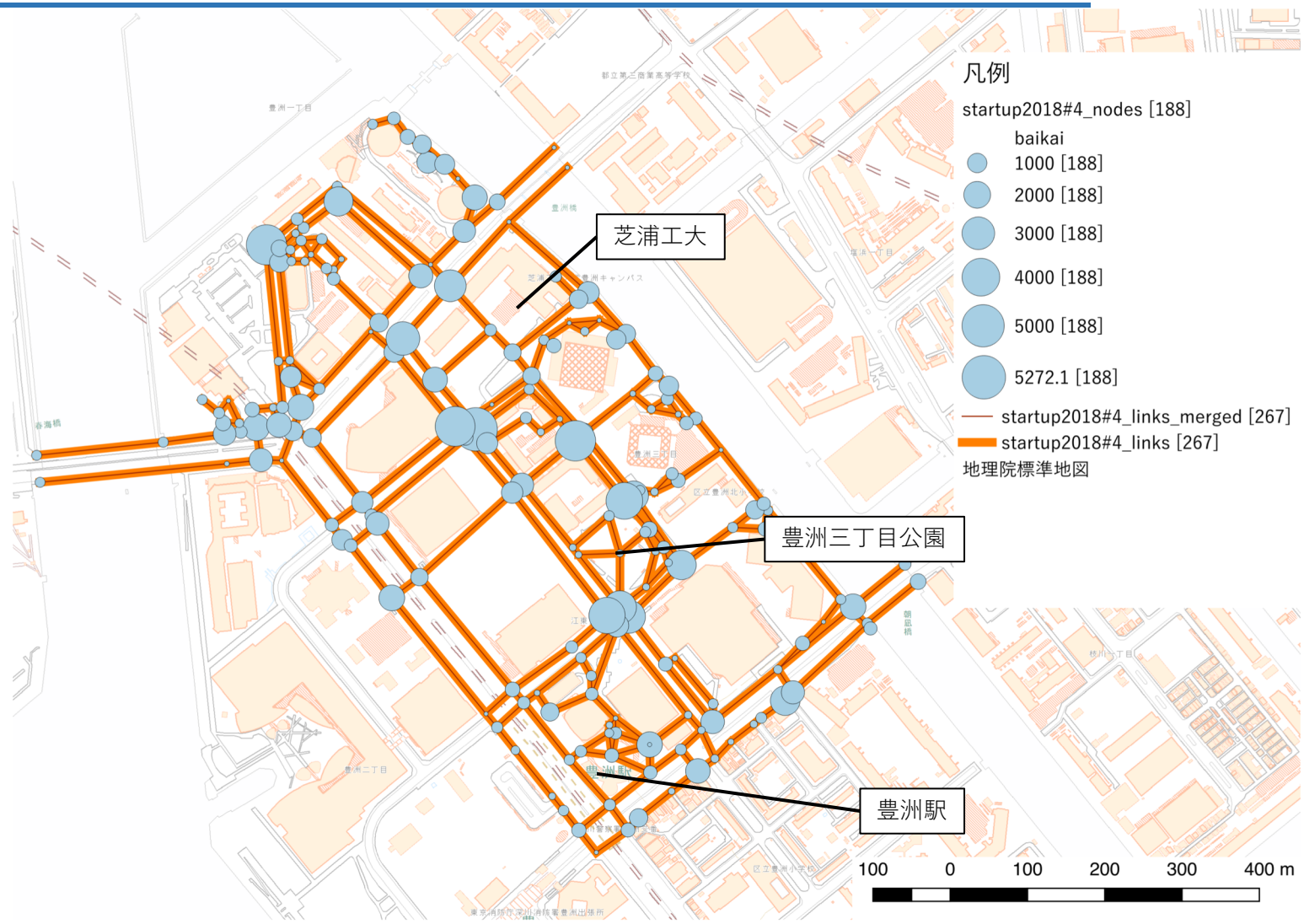
- 都道304号線， 319号線に囲まれた豊洲駅周辺
- 歩行者の通行部分（歩道， 街路， 横断歩道， 歩道橋等）のみでネットワークデータを作成
- Google マップも併せて参照



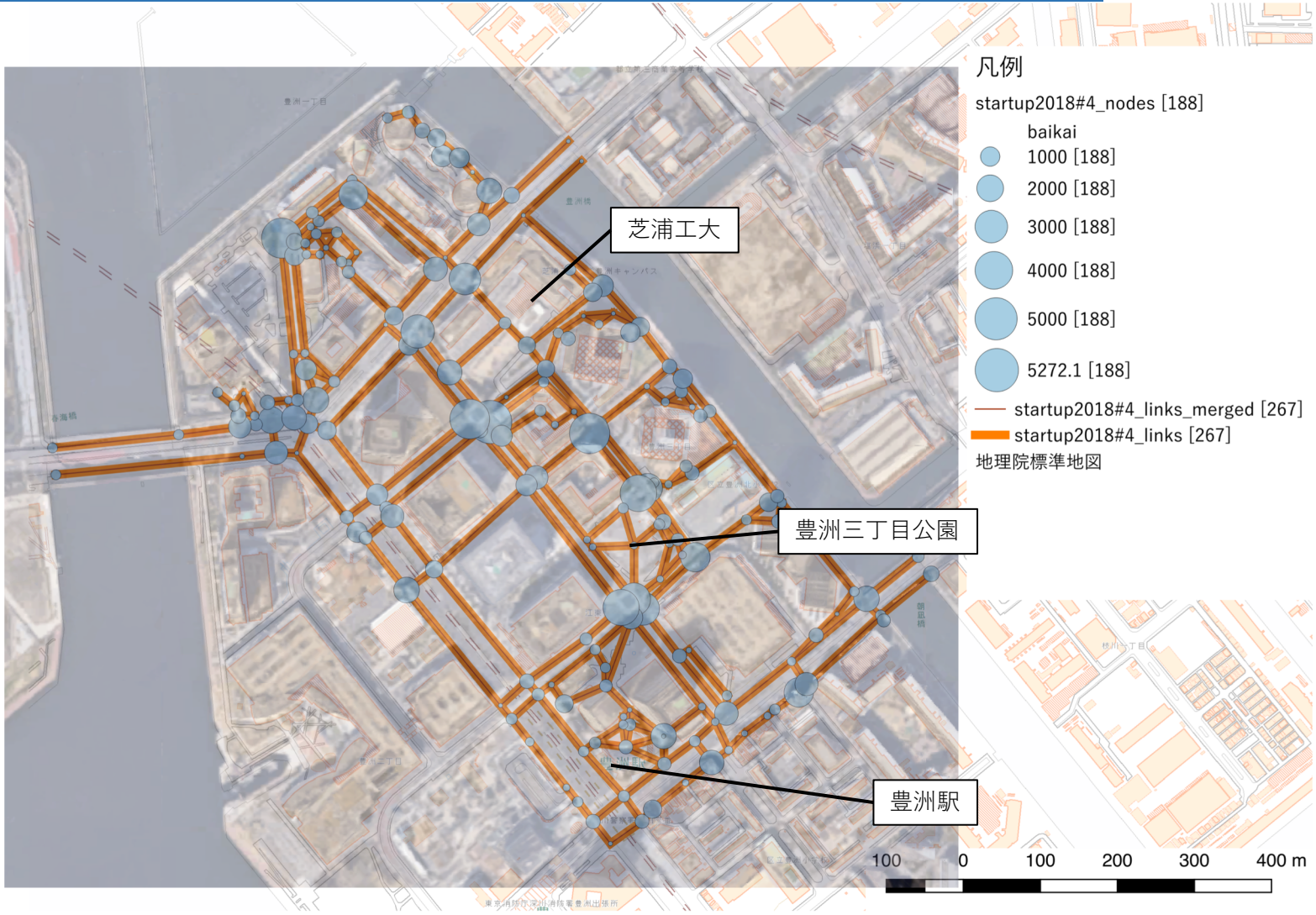
ネットワークデータの作成



各ノードの媒介中心性分析



各ノードの媒介中心性分析



結果/考察

- 媒介中心性の高いノード(≥ 2500)の8割は両側4-6車線道路の交差点に位置。
- 都道304号線上のノードの媒介中心性が低い
→ネットワークデータの境だからか。
- 歩行者ネットワーク上重要なノードと、交差点=自動車ネットワーク上重要なノードが一致。(埋立地, 首都直下, 液状化, 災害リスク, 災害時の交通遮断, 都道による分断)
- 各リンクの歩車道の空間配分や駅地下歩行者空間/広場空間の考慮等, 現実に即したリンクの重み付けやノードとリンクの選択を行うネットワーク分析が必要。

